

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*


LAC
ともに、イキル

2016年3月期 2Q決算説明資料

2015年11月4日

株式会社ラック
経営企画管理室 IR広報部

1. 2016年3月期 2Q決算概要

2. 2016年3月期 連結業績予想

5月12日公表の連結業績予想から変更ありません

増収・微減益となるも純利益は増益 売上高、利益ともに計画を上回る

売上高

企業のIT投資が堅調に推移するなか、SSS事業、SIS事業ともに好調に推移し、13.0%の増収となる

営業利益

処遇改善のための労務費の増加や、新規事業の展開や新マーケット創出に向けた投資を増収効果でほぼ吸収し、4.9%の微減益となる

親会社株主に帰属する 四半期純利益

株式取得関連費用および、税務上の欠損金取扱いの影響があるも、前期の子会社清算費用がなかったことや投資有価証券売却益の計上などにより、25.8%の増益となる

前年同四半期比

(百万円)

科目	'15年3月期	'16年3月期	予想比増減		
	2Q累計実績	2Q累計実績	差異	率(%)	主な要因
売上高	15,158	17,126	1,968	+13.0	【売上高】 ・ SSS事業の増収 (+305M) ・ SIS事業の増収 (+1,662M)
セキュリティソリューション サービス (SSS) 事業	3,364	3,670	+305	+9.1	
システムインテグレーション サービス (SIS) 事業	11,793	13,456	+1,662	+14.1	
営業利益	694	660	△34	△4.9	【営業利益】 ・ 売上総利益の増加 (+235M) ・ 販管費の増加 (△269M)
営業利益率%	4.6	3.9	△0.7p	-	
経常利益	662	608	△54	△8.2	【親会社株主に帰属する四半期純利益】 ・ 経常利益の減少 (△54M) (持分法による投資損失 (△23M)) ・ 法人税等合計の増加 (△94M) ・ 特別損失の減少 (+161M) ・ 特別利益の増加 (+24M)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	230	289	+59	+25.8	
1株当たり四半期純利益(EPS)	9円08銭	11円42銭	+2円34銭	+25.8	
1株当たり配当金 (2Q期末)	5円	7円	-	-	

予想比

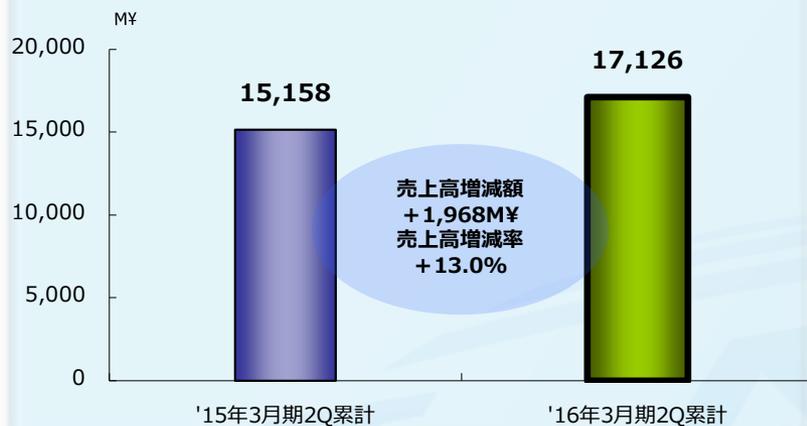
(百万円)

科目	'16年3月期	'16年3月期	予想比増減		
	2Q累計予想	2Q累計実績	差異	率(%)	主な要因
売上高	16,345	17,126	+781	+4.8	【売上高】 ・ SSS事業の予想比減 (△129M) →サービス売上 (+127M) 製品販売 (△296M) 製品保守 (+39M) ・ SIS事業の予想比増 (+911M) →開発サービス (+365M) HW/SW販売 (+358M) IT保守 (+306M) ソリューションサービス (△119M)
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	3,800	3,670	△129	△3.4	
システムインテグレーションサービス (SIS) 事業	12,545	13,456	+911	+7.3	
営業利益	510	660	+150	+29.5	
営業利益率%	3.1	3.9	+0.7p	-	
経常利益	470	608	+138	+29.4	
親会社株主に帰属する四半期純利益	230	289	+59	+26.0	【営業利益】 ・ 売上総利益は予想比増 (+175M) →SSS事業のサービス売上が予想を上回る →SIS事業の開発サービスが予想を上回る ・ 販管費はほぼ予想どおり (△25M)
1株当たり四半期純利益(EPS)	9円06銭	11円42銭	+2円36銭	+26.0	
1株当たり配当金 (2Q期末)	7円	7円	-	-	

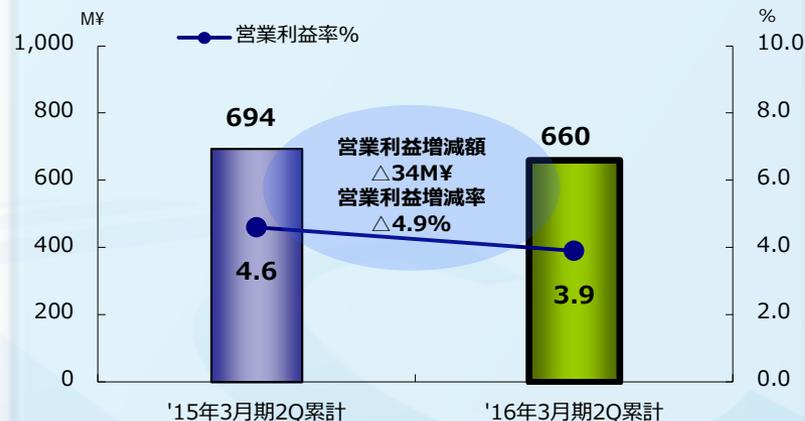
■平成27年10月23日に第2四半期累計期間の業績予想の修正を公表しましたが、当資料における予想値は平成27年5月12日に公表した期初予想の数値を記載しています。

前年同四半期比

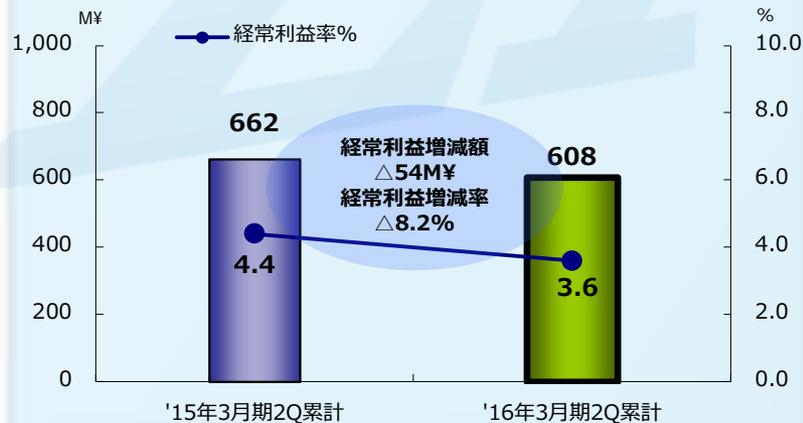
売上高



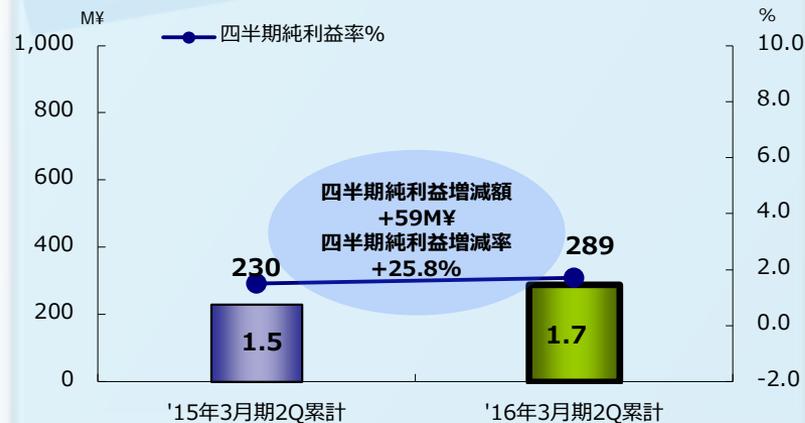
営業利益



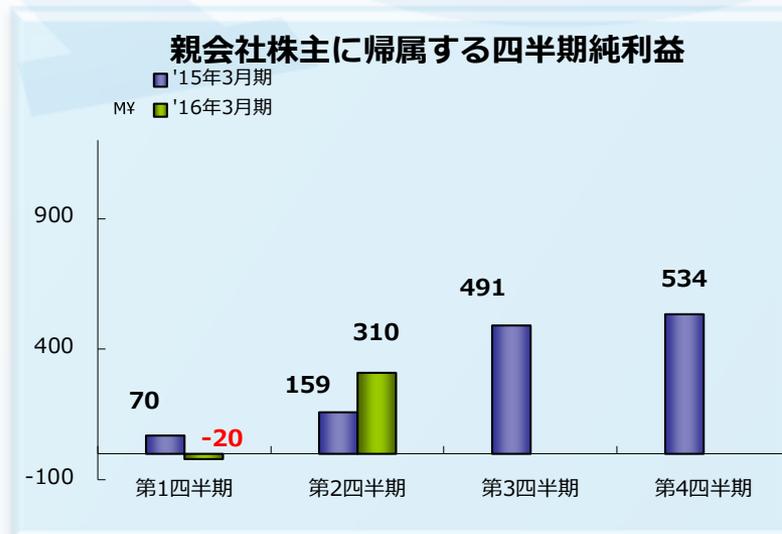
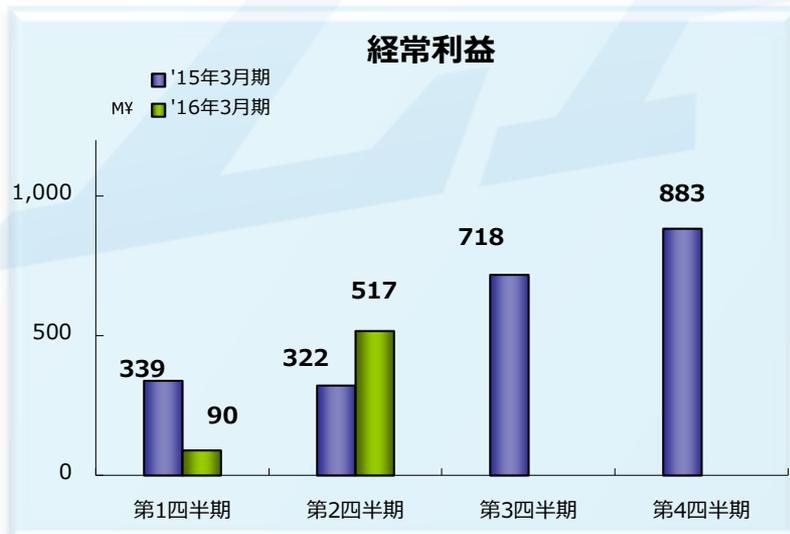
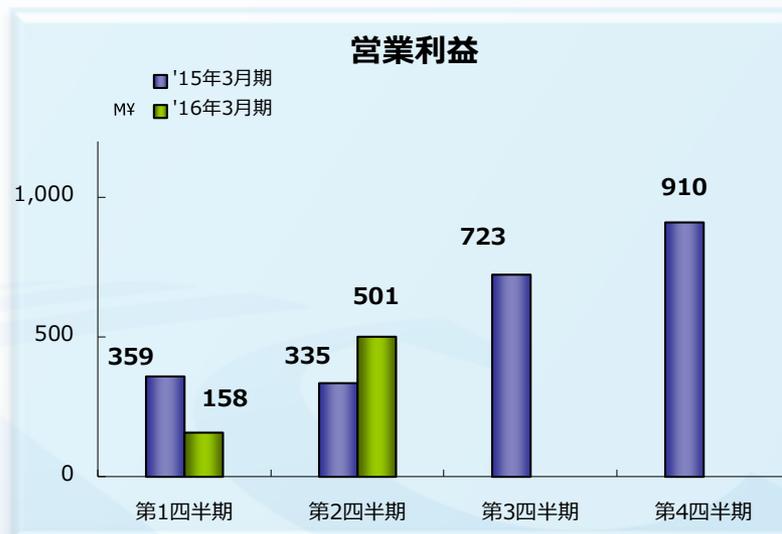
経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



前期比[四半期比較]



連結貸借対照表ハイライト



前期末比

(百万円)

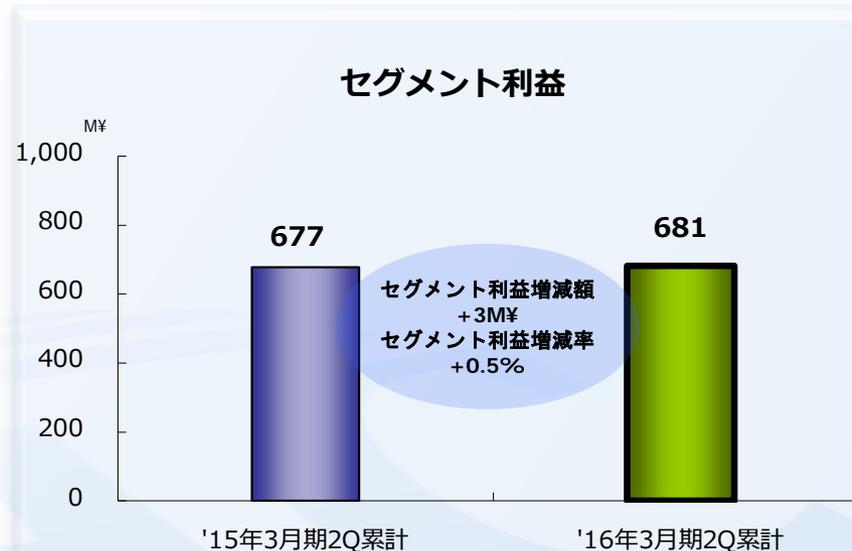
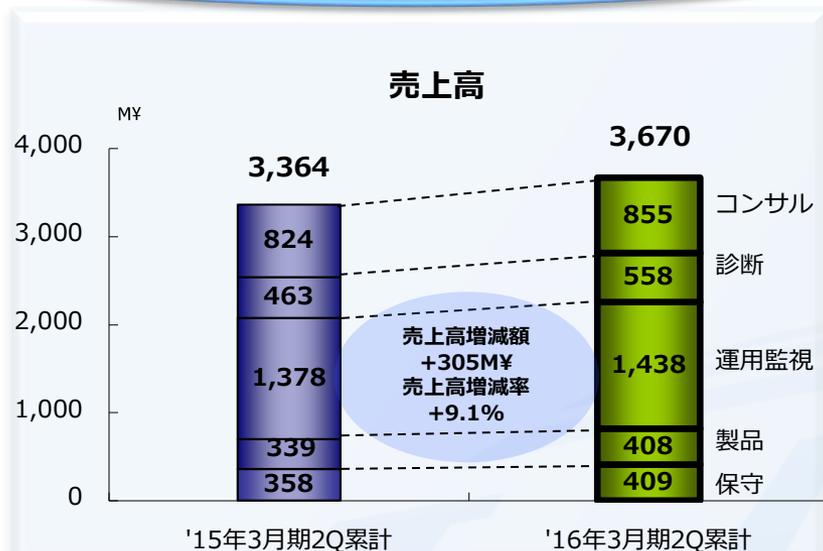
科目	'15年3月期末	'16年3月期 2Q末	前期末比増減	
			差異	主な要因
流動資産	12,573	11,113	△1,459	【流動資産】 ・現金及び預金の減少 (△1,363M) ・受取手形及び売掛金の減少 (△570M) ・商品の増加 (+281M)
固定資産	5,052	5,072	+20	
資産合計	17,625	16,185	△1,439	
流動負債	9,688	8,173	△1,514	【固定資産】 ・のれんの増加 (+118M)
固定負債	116	231	+115	【流動負債】 ・1年内返済予定の長期借入金の減少 (△878M) ・短期借入金の増加 (+800M) ・未払金の減少 (△764M) ・未払法人税等の減少 (△699M)
負債合計	9,804	8,405	△1,399	
純資産合計	7,820	7,780	△40	
現預金	4,803	3,439	△1,363	【固定負債】 ・リース負債の増加 (+144)
有利子負債	2,201	2,302	+101	【純資産】 ・資本剰余金の減少 (△86M)
自己資本比率	44.3%	47.6%	+3.3p	

前年同四半期比

(百万円)

科目	'15年3月期 2Q累計実績	'16年3月期 2Q累計実績	前期末比
			主な内容
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,882	△320	【営業C/F】 ・ 税前三半期純利益 631M ・ 減価償却費 343M ・ のれん償却額 247M ・ 売上債権の減少額 604M ・ 仕入債務の増加額 317M ・ その他流動負債の減少額△665M ・ 法人税等の支払額△825M
投資活動によるキャッシュ・フロー	△242	△508	【投資C/F】 ・ 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出△305M ・ 有形固定資産の取得による支出 △217M ・ ソフトウェアの取得による支出 △80M
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,363	△520	【財務C/F】 ・ 短期借入金の純増加額800M ・ 長期借入金の返済による支出△878M ・ 配当金の支払額△279M ・ 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 △122M
フリーキャッシュ・フロー	1,639	△829	
現金および現金同等物の増減額 (△は減少)	286	△1,363	
現金および現金同等物期首残高	3,713	4,803	
現金および現金同等物期末残高	3,999	3,439	
時価ベースの自己資本比率 (%)	160.3	222.4	
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	82.2	-	
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	100.7	-	

前年同四半期比：SSS事業



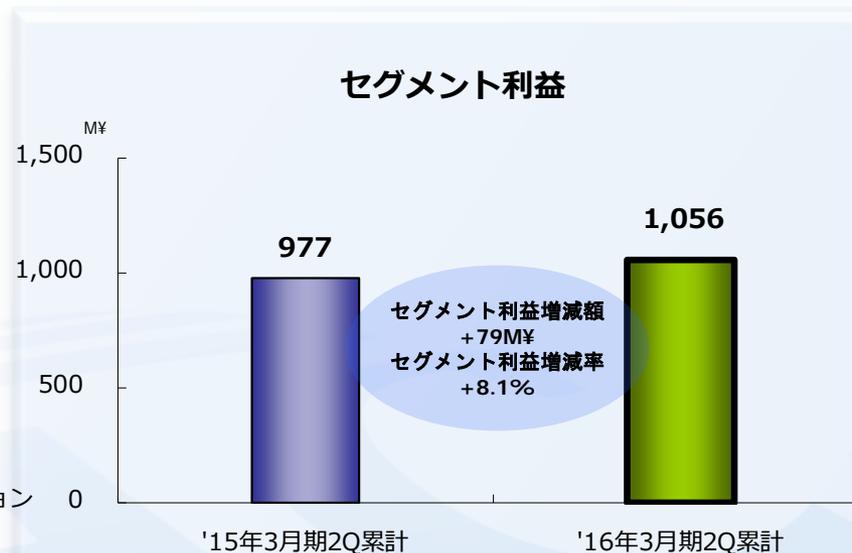
[総括]

標的型攻撃に代表されるサイバー攻撃による事件が相次ぐなか、経営の重要課題としてサイバーセキュリティ対策への需要も拡大基調で推移。専門家による本格的なセキュリティ対策へのニーズを的確にとらえ増収となる。また、人員増強や処遇改善など人件費の増加に加え、子会社の取得関連費用の計上や監視設備増強など、期初に計画した投資を着実に実行するも増収効果により微増益を確保。

[サブセグメント別売上]

- ◆セキュリティコンサルティングサービス
 - 標的型攻撃対策へのコンサルティングや教育、常駐型コンサルティングなどのサービスが堅調に推移
 - 緊急対応サービスの需要は引き続き増加傾向で推移
- ◆セキュリティ診断サービス
 - 疑似的な標的型メール攻撃による体験学習型の教育プログラム「ITセキュリティ予防接種」の受注が大幅に増加
- ◆セキュリティ運用監視サービス
 - 競争激化があったものの、悪質化・巧妙化するサイバー攻撃に対し、高度かつ広範囲な対策を講じる大型案件を新規獲得
 - 情報漏えいチェックサービスの受注が順調に推移
- ◆セキュリティ製品販売
 - 前年同四半期にあったP S O C構築に伴う機器販売の反動減があったものの、最先端の製品など新規案件の受注が増加
- ◆セキュリティ保守サービス
 - 既存の更新案件に加え新規案件の受注が拡大

前年同四半期比：SIS事業



[総括]

企業の旺盛なIT投資が続くなか、協力会社の活用を含め人員配置の最適化等による受注体制増強により、開発サービスが主力の金融業向けに加え公共や金融業以外においても受注が拡大。また、低迷していたHW/SW販売は回復基調となり、ソリューションサービスも注力する新規分野が好調に推移し、期初に計画した処遇改善による人件費増などを吸収し増収増益となる。

[サブセグメント別売上]

- ◆ 開発サービス
 - 大手銀行向け基盤構築案件が引き続き順調に推移し、受注が拡大
 - カード業向け案件の新規受注や、情報通信業・人材派遣業向け案件の受注が拡大
- ◆ HW/SW販売
 - 金融機関向けサーバやソフトウェア・プラットフォーム製品など顧客ニーズを的確にとらえ受注が増加
- ◆ IT保守サービス
 - 前期のHW/SW販売不振の影響により減少
- ◆ ソリューションサービス
 - 自治体向けシステム更新案件が堅調に推移し受注が増加
 - 注力するアプリケーションパフォーマンス管理（APM）など新規ソリューションの受注が拡大

セグメント別業績ハイライト



前年同四半期比

(百万円)

売上高	'15年3月期		'16年3月期		前年同四半期比	
	2Q累計実績	構成比%	2Q累計実績	構成比%	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	3,364	22.2	3,670	21.4	+305	+9.1
セキュリティコンサルティングサービス	824	5.4	855	5.0	+30	+3.7
セキュリティ診断サービス	463	3.1	558	3.3	+95	+20.5
セキュリティ運用監視サービス	1,378	9.1	1,438	8.3	+59	+4.3
セキュリティ製品販売	339	2.2	408	2.4	+69	+20.4
セキュリティ保守サービス	358	2.4	409	2.4	+51	+14.3
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	11,793	77.8	13,456	78.6	+1,662	+14.1
開発サービス	6,643	43.9	7,480	43.6	+837	+12.6
HW/SW販売	1,438	9.5	2,183	12.8	+745	+51.8
IT保守サービス	3,372	22.2	3,286	19.2	△86	△2.6
ソリューションサービス	339	2.2	505	3.0	+166	+48.9
合計	15,158	100.0	17,126	100.0	+1,968	+13.0

セグメント別業績ハイライト



前年同四半期比

(百万円)

セグメント利益	'15年3月期	'16年3月期	前年同四半期比	
	2Q累計実績	2Q累計実績	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	677	681	+3	+0.5
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	977	1,056	+79	+8.1
消去又は全社 (調整額、その他)	△960	△1,077	△117	-
合計	694	660	△34	△4.9

2Q [2015年7月～9月]

2015/09/30	人事異動に関するお知らせ
2015/09/15	ラック、全国の自治体のマイナンバー保護を、技術と知見により加速させる取り組みを開始 ～マイナンバーを狙うサイバー攻撃の対策を、ツールキットとDB 保護ソリューションで支援～ ラック、日本全国の自治体の標的型攻撃対策を支援するパートナー制度を開始 ～標的型攻撃の脅威からマイナンバーを守る自治体を、地域のプロと協力して支援～ I T b o o k 株式会社との業務提携の基本合意に関するお知らせ
2015/08/04	平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
2015/07/30	人事異動に関するお知らせ
2015/07/28	組織変更および人事異動に関するお知らせ
2015/07/14	子会社役員の異動に関するお知らせ ラック、標的型攻撃時代を受け、高校生のサイバーセキュリティ人材の育成と啓発活動を支援 ～京都府警と府立京都すばる高等学校が取り組むセキュリティ教育に、技術者を派遣し貢献～

主なニュースリリース／お知らせ[1Q]



1Q [2015年4月～6月]

2015/06/30	ラック、企業のWeb サイトを保護する新サービス、「JSOC WAF 運用管理サービス」を提供開始
2015/06/24	人事異動に関するお知らせ
2015/06/23	支配株主等に関する事項について
2015/06/16	ラック、水面下で侵攻するサイバースパイ活動急増に関する注意喚起
2015/06/05	ラック、米フロスト&サリバン「日本市場マネージド セキュリティ サービス プロバイダー最優秀賞」受賞
2015/05/28	子会社役員の異動に関するお知らせ
2015/05/18	合併会社設立に関するお知らせ（開示事項の経過報告）
2015/05/12	平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結） 中期経営計画の策定に関するお知らせ 定款一部変更に関するお知らせ 役員の異動に関するお知らせ
2015/04/28	ネットエージェント株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ（開示事項の経過報告）
2015/04/27	ラック、インターポールのデジタル犯罪センターに技術提供とエンジニア派遣で支援
2015/04/23	子会社役員の異動に関するお知らせ 合併会社設立に関するお知らせ
2015/04/09	ラック、世界No.1マーケットシェア APMソリューションDynatraceの総代理店契約締結

1. 2016年3月期 1Q決算概要

2. 2016年3月期 連結業績予想

5月12日公表の連結業績予想から変更ありません

連結業績予想（通期）



前期比

（百万円）

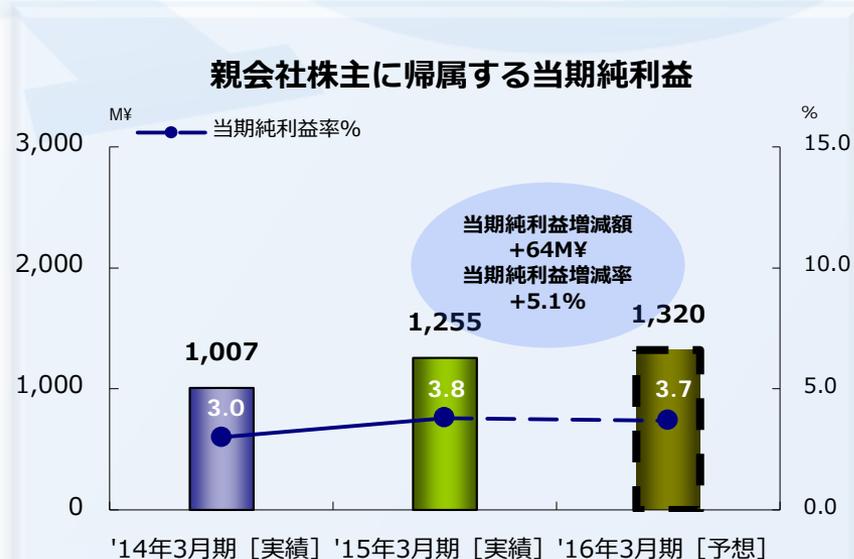
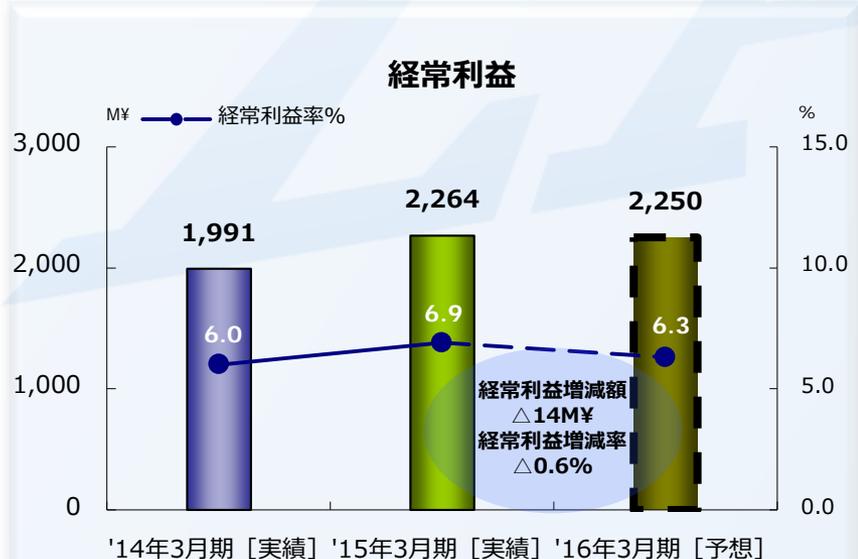
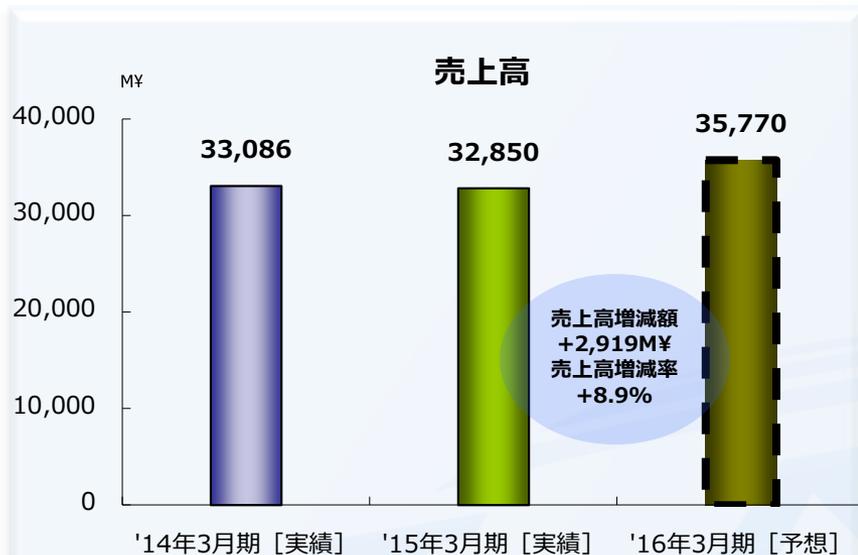
科目	'15年3月期	'16年3月期	前期比増減	
	通期実績	通期予想	差異	率(%)
売上高	32,850	35,770	+2,919	+8.9
セキュリティソリューション サービス (SSS) 事業	7,639	9,045	+1,405	+18.4
システムインテグレーション サービス (SIS) 事業	25,210	26,725	+1,514	+6.0
営業利益	2,328	2,300	△28	△1.2
営業利益率%	7.1	6.4	△0.7p	-
経常利益	2,264	2,250	△14	△0.6
親会社株主に帰属する当期純利益	1,255	1,320	+64	+5.1
1株当たり当期純利益(EPS)	49円48銭	52円02銭	+2円54銭	+5.1
1株当たり配当金	16円（予定）	16円	0円	-

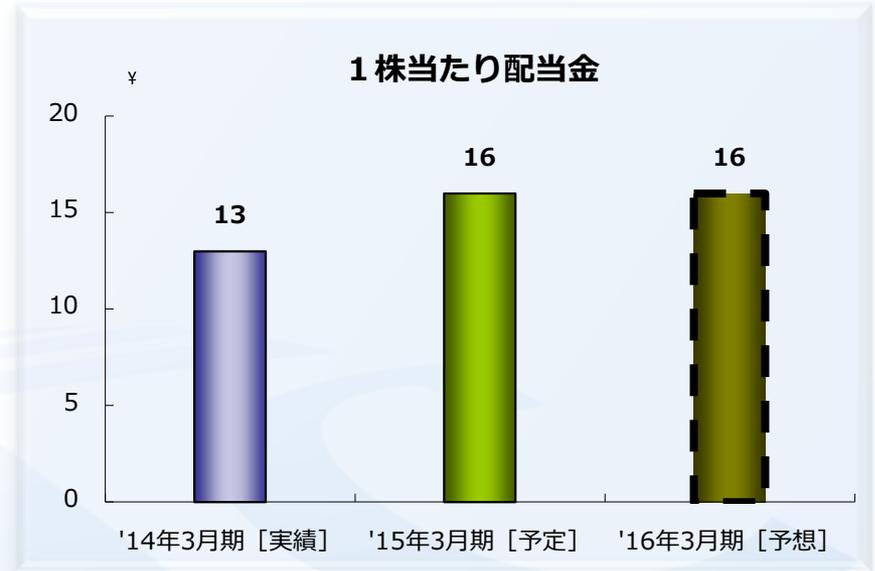
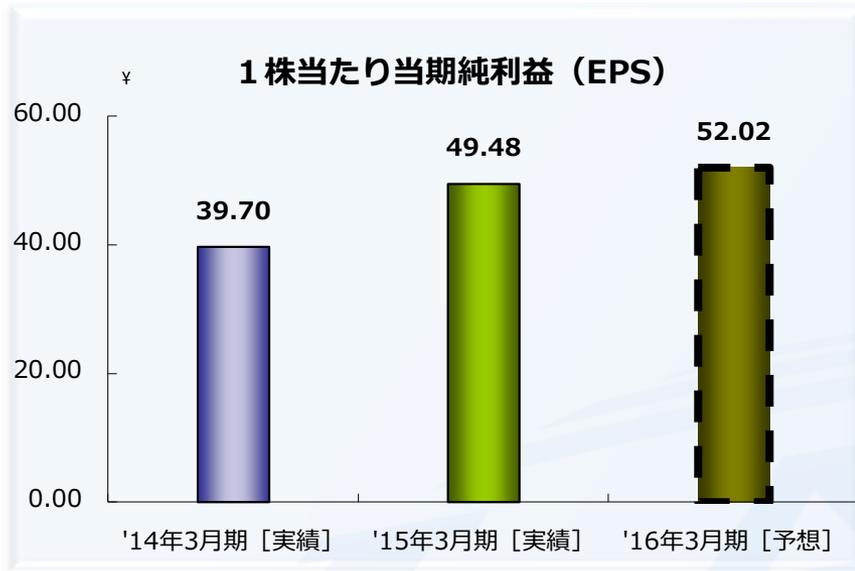
【売上予想】

セキュリティ需要の拡大や金融関連を中心とする旺盛なIT投資を背景に、中期経営計画『TRY 2021 ステージ 1』の初年度は、売上の拡大に向け既存サービスの拡大を図り、両事業ともに増収を見込む。

【営業利益予想】

事業拡大のための新たな成長ドライバーの創出に向けた投資に加え、社員の処遇改善を含め働き甲斐のある職場環境づくりに伴うコスト増などにより、前期並みを見込む。





セグメント別業績予想



売上高/セグメント利益

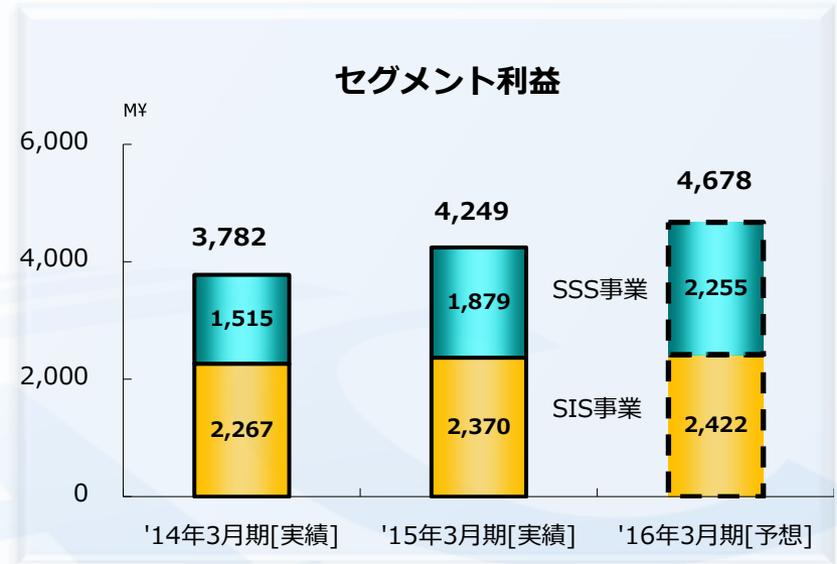
(百万円)

売上高	'15年3月期	'16年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	7,639	9,045	+1,405	+18.4
システムインテグレーションサービス (SIS) 事業	25,210	26,725	+1,514	+6.0
合計	32,850	35,770	+2,919	+8.9

(百万円)

セグメント利益	'15年3月期	'16年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	1,879	2,255	+376	+20.0
システムインテグレーションサービス (SIS) 事業	2,370	2,422	+52	+2.2
消去又は全社 (調整額)	△1,921	△2,378	△457	-
合計	2,328	2,300	△28	△1.2

売上高/セグメント利益



*セグメント利益：消去又は全社調整前の利益

サブセグメント別売上高

(百万円)

売上高	'15年3月期		'16年3月期		前期比	
	通期実績	構成比%	通期予想	構成比%	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	7,639	23.3	9,045	25.3	+1,405	+18.4
セキュリティコンサルティングサービス	1,924	5.9	1,805	5.0	△119	△6.2
セキュリティ診断サービス	1,294	3.9	1,340	3.7	+45	+3.5
セキュリティ運用監視サービス	2,853	8.7	3,410	9.6	+556	+19.5
セキュリティ製品販売	787	2.4	1,715	4.8	+927	+117.8
セキュリティ保守サービス	779	2.4	775	2.2	△4	△0.6
システムインテグレーションサービス(SIS)事業	25,210	76.7	26,725	74.7	+1,514	+6.0
開発サービス	14,216	43.2	14,730	41.2	+513	+3.6
HW/SW販売	3,218	9.8	4,475	12.5	+1,256	+39.1
IT保守サービス	6,853	20.9	5,865	16.4	△988	△14.1
ソリューションサービス	922	2.8	1,655	4.6	+732	+79.4
合計	32,850	100.0	35,770	100.0	+2,919	+8.9

・セキュリティコンサルティングサービスは、その一部サービスの、脅威分析を支援する「情報漏えいチェックサービス」を、サービス内容や技術領域の実態に合わせ、ネットワークへの脅威を運用監視するセキュリティ運用監視サービスに統合したため、前期比6.2%の減収と予想

・IT保守サービスは、前期までのHW/SW販売の不振に加え、現行機種更改に伴う保守契約の見直しを想定し前期比14.1%の減収と予想

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*



- ※ 本資料は2015年11月現在の情報に基づいて作成しており、記載内容は予告なく変更される場合があります。
- ※ 本資料に掲載の図は、資料作成用のイメージカットであり、実際とは異なる場合があります。
- ※ 本資料は、弊社が提供するサービスや製品などの導入検討のためにご利用いただき、他の目的のためには利用しないようご注意ください。
- ※ LAC、ラック、JSOC、サイバー救急センターは株式会社ラックの登録商標です。
- ※ その他記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社ラック

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1
平河町森タワー

Tel 03-6757-0107 Fax 03-6757-0101

ir@lac.co.jp

www.lac.co.jp